

関西電力グループ経営理念

当社は、2021年3月に、新たな経営理念として「関西電力グループ経営理念 Purpose & Values」を策定しました。本経営理念では、お客さまや社会にとっての「『あたりまえ』を守り、創る Serving and Shaping the Vital Platform for a Sustainable Society」という存在意義のもと、「公正 Fairness」「誠実 Integrity」「共感 Inclusion」「挑戦 Innovation」という価値観を大切に事業活動をおこない、持続可能な社会を実現することを掲げています。



それぞれの詳細は、以下をご参照ください。

経営理念の「存在意義」を具体化

「関西電力グループ ゼロカーボン
ビジョン2050」

「関西電力グループ 経営計画2026」

経営理念の「大切にしている価値観」を具体化

「関西電力グループ行動憲章」

「関西電力グループ安全行動憲章」

社内外へ当社グループの企業姿勢を伝える 端的なメッセージとして位置づけ

「ブランドステートメント」

理念体系

経営理念の「存在意義」を具体化したものとして「関西電力グループ ゼロカーボンビジョン2050（以下、ゼロカーボンビジョン2050）」および「関西電力グループ 経営計画2026（以下、経営計画）」を、「大切にしている価値観」を具体化したものとして「関西電力グループ行動憲章」および「関西電力グループ安全行動憲章」を位置づけています。また、「ブランドステートメント」は、社内外へ当社グループの企業姿勢を伝える端的なメッセージとして位置づけています。

関西電力グループ経営理念・行動憲章の従業員への浸透を目指して

当社は、経営理念・行動憲章を従業員一人ひとりが真に理解し、日々の業務において実践していくための活動計画を定めています。本計画に基づいて、経営層と従業員との意見交換、各種研修、各職場でのディスカッション、メールマガジンの配信、および全従業員を対象としたサステナビリティアンケートを通じた経営理念・行動憲章に係る意識傾向・実践度合の把握、ならびにグループ会社支援等の活動を積極的におこなっています。